

マスコットキャラクター

『ふくまる』

2025年
2月号

地域とあなたと私を結ぶ定期便

ふく \times おすび

発行元:公益財団法人復康会 社会復帰事業部

〒410-0811 沼津市中瀬町17番11号 TEL 055-931-0510 FAX 055-934-1697

～コーポ狩野の新しいお仲間より～

コーポ狩野では令和5年11月より4名の新入所者さんを迎えました。

新型コロナの感染拡大により新たな利用者さんの体験利用がなかなか進まず、令和2年度以来の入所受け入れでした。皆さんそれぞれ1年以上の入院を経て、体験利用を繰り返し入所されました。

そんな皆さんにコーポに入所して良かったことを聞いてみました。

外出が出来て、楽しい思い出を作れたことです。

今はお金に苦労しているけど、後から楽になって自由に使えるんじゃないかと、期待しています。

夕食会が毎回楽しみ！

お弁当も毎日ボリュームがあって助かります。

病院生活よりも自由であること

入居前には分からなかったスタッフの良い所が見えてうれしいです。

入院中に世の中が色々変わっていて最初は大変だったけど、経験出来て良かった。

自分の好きな所へ行けること

施設へのご要望や改善点も伺いながら、安心して過ごせる場所・夢や希望を叶えられる場所になるように、これからも職員一丸となって皆さんの生活を応援していきます！

ゆめワーク

1/18（土）伊豆の国市蕪山時代劇場にて開催された「パン祖のパン祭り」に今年も参加をしてきました。冬のゆめワーク名物！生クリームあんぱん・新作のゆずパンなど普段と一味違ったパンを販売しました。参加者自ら積極的に地域の方に「いらっしやいませ〜」と声掛けする姿はとても頼もしく見えました。また、地域の方との交流を楽しむ姿もありました。

（武井）



ワークショップ まごころ

クオーレでは三島商工会議所が主催する『坂もの野菜祭り』に参加しました。このイベントは箱根西麓野菜を知ってもらうイベントで、市内の飲食店が箱根西麓野菜を使ったメニューを提供することで県内外から観光客を誘致する取り組みです。クオーレは三島産のサツマイモ「紅あずま」を使用した「おさつのミルクレープ」を提供しました。

（上柳）



かのん

1/16（木）鏡開きを行いました。かのんで年神様をお迎えした鏡餅で、お汁粉を作ってもらいました。そのお汁粉を作業後、メンバー・スタッフみんなで美味しくいただきました。まだまだ厳しい寒さも続きますが、今年も一年健康で楽しく過ごすことができそうです。（長谷川）

無病息災



コーポ狩野

年末はインフルエンザに感染した利用者さんが多く、自室で過ごす生活を送りました。レコード大賞や紅白歌合戦も観られず、静かな年越しとなりました。お弁当屋さんがお休みで、朝食は各自で用意しましたが、昼食・夕食はスタッフが提供しました。年始からは共有場所で食事が出来るようになり、以前のコーポが復活！お正月気分を味わえたことと思います。（松田）



おせち料理

年越しそば



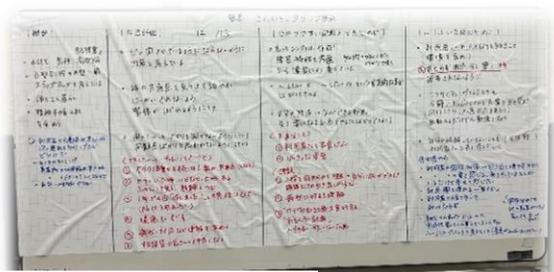
なかせ

1/25 (土) 長泉町にて「ピア meets ピア in ながいずみ」が開催されました。今年度は長泉町主催の実施となります。精神保健福祉士を目指す地元の高校生も参加され、新たな交流の機会になりました。各市町で同様の会が実施されるようになり、ピアの広がりを感じます。各市町でピアが根付き、安心して集まることが出来る機会が増えるように、活動を続けていきたいと思ひます。(山下)



ひまり

三島市基幹相談支援センター連携会議では『モニタリング検証』に取り組み始めました。11月号で取り上げた「ホワイトボードミーティング」の手法を用いて、事例提供者の思いや課題を共有します。普段の業務の悩みだけでなく「明日からチャレンジすること」にも目を向け、他事業所の相談員さん達から共感や助言もいただける有意義な場です。相談員同志で分かち合い励まし合える貴重な機会にもなっています。(笹原)



りりぶ

熱海伊東圏域ピア交流会～広げようピアの輪交流会～
1/17 (金) 伊東市役所にて「熱海伊東圏域ピア交流会」が催されました。りりぶからも利用者さん・職員合わせて6名が参加しました。はじめて「ピア」に参加された方もおられ、ピアの方の体験談など、楽しくも有意義な時間を過ごせました。写真はその時の様子を写したものです。(吉田)



ほっと



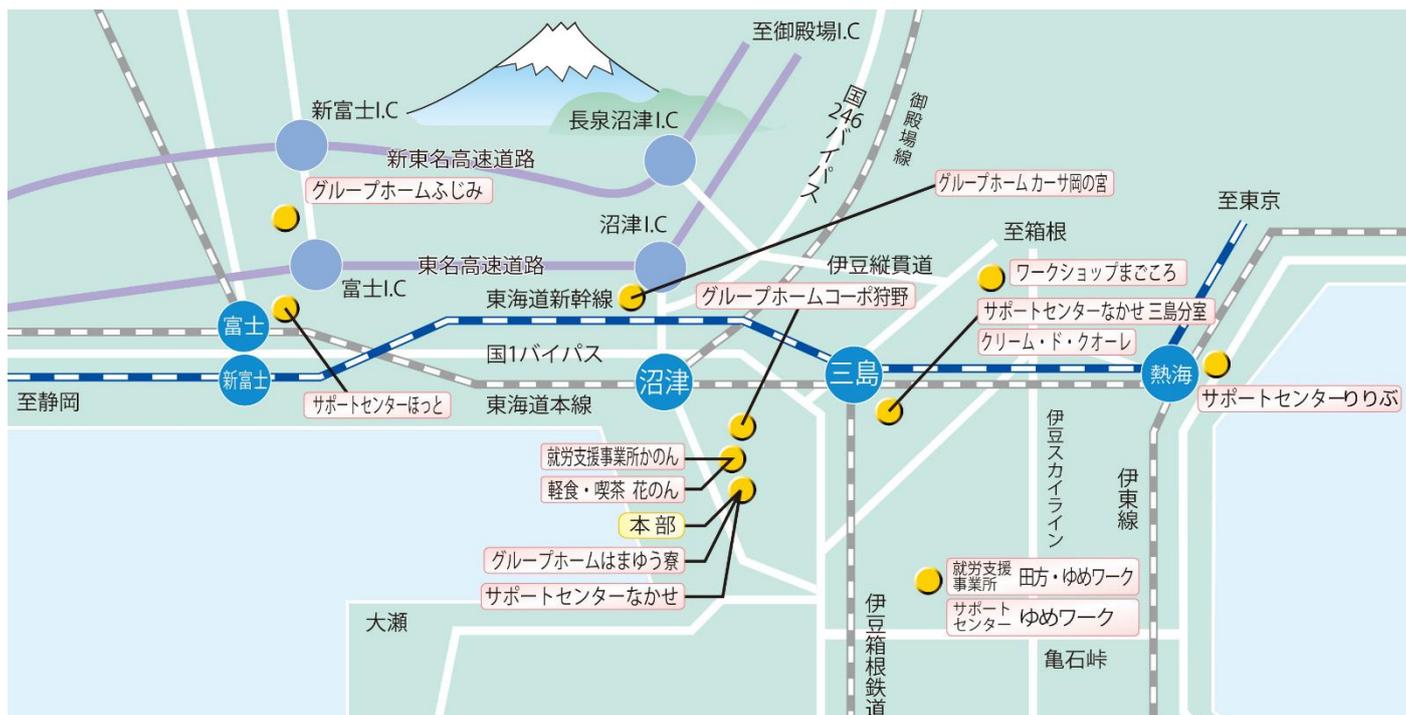
(新年の富士山。製紙工場が多い富士市の景色)

毎年市(基幹)で開催する「権利擁護研修」に参加しました。今年は「本人の意思決定支援について考える」がテーマ。改めて、本人から話を聴くことの重要性を様々な事業所の方々と再確認できました。そして“意思疎通を図ろうとする努力そのものがケアとなる”という言葉に支えられた気がしています。さっそく実践していかなければ、です。(小野田)



参考: 安西美咲氏 社会福祉学評論第23号 2022をもとに小林解釈

社会復帰事業部施設MAP



サポートセンターなかせ 沼津市中瀬町17-11 TEL055-935-5680

サポートセンターりりぶ 熱海市田原本町9-1 熱海第一ビル2F TEL0557-82-5680

サポートセンターゆめワーク 伊豆の国市田京1259番地の294 TEL0558-75-5600

サポートセンターほっと 富士市日乃出町165-1 サンミック静岡ビル104 TEL0545-32-8160

サポートセンターひまり 三島市一番町7-19 高野ビル4F TEL055-991-1180

グループホームカーサ岡の宮 沼津市岡宮612番1号 TEL055-935-5680
(サポートセンターなかせ)

グループホームはまゆう寮 沼津市中瀬町17-11 TEL055-935-5680
(サポートセンターなかせ)

グループホームふじみ 富士市厚原1138-6 ムーンビームス TEL0545-32-8160
(サポートセンターほっと)

グループホームコーボ狩野 沼津市中瀬町24番1号 TEL055-933-1038

就労支援事業所かのん 沼津市中瀬町19-20 TEL055-933-8500
(軽食・喫茶花のん) 沼津市中瀬町18-28 TEL055-933-8502

ワークショップまごころ 三島市宇エビノ木4745-456 TEL055-985-2666
(クリーム・ド・クオーレ/作業所) 三島市一番町7-19高野ビル1F/2F TEL055-976-9000

就労支援事業所田方・ゆめワーク 伊豆の国市田京1259番地の294 TEL0558-75-5600

編集後記

2025年が始まって早や一月。毎日世界中で大きな変化を感じさせるニュースを目にしています。世の中が大きく様変わりしそうな予感がする年ですが、良い方向に向かって収穫の十二月を迎えられますように。

ふくむすび編集部